

ことをしたのかな

平成25年度決算を認定

9月定例会は9月8日から29日までの22日間の会期で開きました。

平成25年度一般会計と15の特別会計は決算特別委員会を設置して審査をし、全議案を認定しました。

また、平成26年度一般会計補正予算(第4号)ほか7つの特別会計の補正予算と、職員の早期退職希望者の募集および認定に関する条例の制定ほか8議案も、原案どおり可決しました。

一般質問は12人が町長、教育委員長に行政事務についてたずねました。

平成25年度に行った主な事業

防災対策ハザードマップ・ 海拔表示板設置	町民の防災に対する意識付けをはかった。	975万円	総務課
総合文化祭	文化の香り高い町づくりを目指し、産業振興と町民相互の交流につなげた。	141万円	社会教育課
介護予防	高齢者が要介護状態に陥ったり、状況が悪化しないように努めた。	2114万円	介護福祉課
脳ドック・人間ドック	254人・858人が受診し、早期発見・早期治療につながった。	脳ドック: 364万円 人間ドック: 2721万円	保健課
不妊治療	費用の一部を助成し、子どもを望む夫婦を支援した。めでたく7家庭が赤ちゃんを授かった。	83万円	保健課
中山間地直接支払い	急傾斜地など条件不利地の農業生産を支援し、耕作放棄地の発生防止がはかられた。取り組み協定数80件。	1億 7100万円	農林水産課
個人用住宅等助成	住環境整備と地域経済の活性化を目的に助成した。	4800万円	観光商工課